

- 行政や地域住民、専門家、金融機関等、多様な主体が参画する協議体の設立を目指す
- 協議体の設立準備委員会を組成し、関係主体の合意形成等を図るための協議を実施

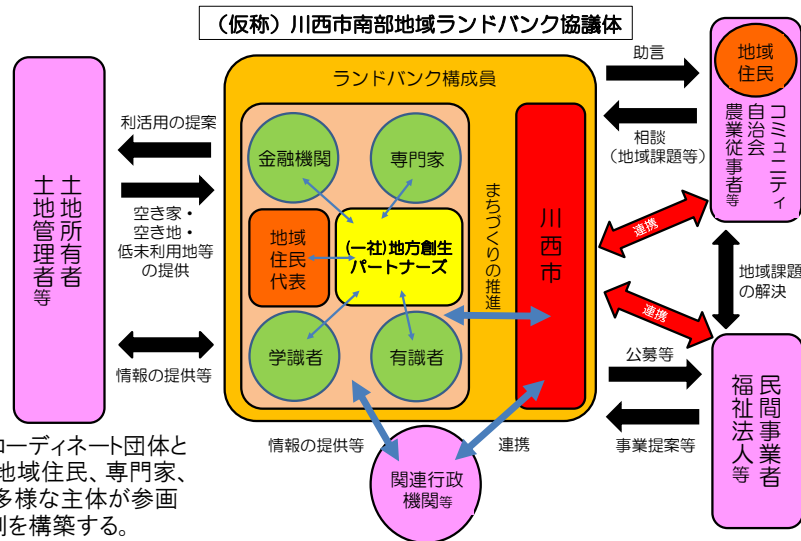
### 背景・課題

取組対象地域では、大阪国際空港騒音対策区域に点在する移転補償跡地等の適切な利活用が求められている。住民の高齢化や単身世帯化が進んでいることから、世代交代に伴う地域の担い手の発掘・育成等の地域課題を有している。

### 調査目的

川西市南部地域整備実施計画に基づき、移転補償跡地等の低未利用地の利活用の促進を図るため、まちづくりを推進する活動主体となる協議体の組成を行う。

### 事業内容・スキーム



採択団体がコーディネート団体となり、行政や地域住民、専門家、金融機関等多様な主体が参画する協議体制を構築する。

### 【事業内容】

1. 応募団体がコーディネート団体となり、川西市、関係する自治会、大学、民間事業者、有識者、専門家、金融機関等地元関係者を中心に業務執行の意思決定を行い、業務を遂行するための協議体を組成する。
2. 協議体により地域内における先行事業を起点とした事業化支援を行い、川西市南部地域整備実施計画の推進を図る。

### モデル調査の成果

- ① 協議体の設立に向けた設立準備委員会の組成
  - ・ 行政や民間事業者、金融機関等、様々な主体が参画する協議体を設立するため、関係者間の合意形成等を図る設立準備委員会を組成した。
  - ・ 準備委員会は、事業コーディネート団体の一般社団法人地方創生パートナーズ3名、先行サウンディンググループ事業者代表、地域住民代表の2名の計5名を常任委員(委員会事務局)とした合議体制を構築した。
- ② 協議体設立に向けた調整、検討
  - ・ 協議体の設立に向け関係者間で調整、検討を行った。

<協議体の設立に向けた動き>

月	調整、検討事項
10月	<p>【10月18日】有識者との意見交換 (オンライン会議)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加者: 有識者1名・パートナーズ3名・専門家1名・地域住民代表1名</li> <li>・ 内容: ランドバンクの協議体組成についてのあり方と課題について意見交換</li> </ul> <p>【10月25日】準備委員会常任委員会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加者: 常任委員5名(全員)・オブザーバー委員1名</li> <li>・ 内容: 常任委員5名の選任及び合議による運営、正式委員会の早期発足に努めることについて 等</li> </ul>
11月	<p>【11月1日】参画を予定する金融機関を訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加者: 同行2名・常任委員2名</li> <li>・ 内容: 事業説明と同行に準備委員会オブザーバー委員としての参画を要請</li> </ul>